

# かりば

4月  
第189号



## 島牧小学校卒業式

— 3月20日 —

### 一般質問

- ◆ 村有林を活用した村の財源確保について
- ◆ 会計年度任用職員の正職員採用について
- ◆ 原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物について
- ◆ 地域公共交通活性化協議会について
- ◆ 停電時の対応等について
- ◆ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

### 主な内容

#### 第1回村議会定例会

- 行政報告 ..... 2-4
- 審議した議案 ..... 4-5
- 一般質問 ..... 6-15

#### 第1回村議会臨時会 ..... 15

#### 予算特別委員会 ..... 16-19

# 定例会

新年度予算を審議する第1回村議会定例会は3月5日招集され、会期を3月13日までの9日間と決めた後、議長の諸般報告、村長の行政報告に引き続き、村長の村政執行方針と教育長の教育行政執行方針が述べられたほか、島牧村職員の育児休業等に関する条例の一部改正など議案10件、発議1件を審議、可決し、新年度の各会計予算など7件は、予算特別委員会を設置して審査を付託し、3月11日まで休会としました。

再開日の3月12日は、3名の議員が村政に対する一般質問を行い、引き続き予算特別委員会を再開し、審査した結果、予算特別委員会の審査を踏まえ、いずれも原案を可決すべきものと決定しました。

その後に再開した本会議で、佐藤清司予算特別委員長から審査結果が報告され、いずれも原案のとおり可決しました。

そのほか、令和6年度一般会計補正予算（第10号）など議案4件、意見案1件を原案のとおり可決、閉会中の継続調査を決定、会期を1日残し閉会しました。



▲ 新年度教育行政執行方針を述べる小野寺教育長



## ▲ 新年度村政執行方針を述べる夏井村長

そのうち1名の方と2月中旬に面接を実施し、適任であると判断したことから採用を決定しており、今月9日にも残りの応募者の面接を実施することといたします。

として「おためし地域おこし協力隊」として協力隊候補者として「おためし地域おこし協力隊」として協力隊候補者に村を訪れてもらい、着任後のイメージをより具体化してもらうための取り組みを実施しており、これまでに8名の候補者が実際に村を訪れ、村内施設などを見学しております。

地域おこし協力隊事業

# 夏井 一充 村長

# 行政報告

令和7年2月14日には3月から適用する公共工事設計労務単価が公表され、土木一般世話役単価が2万7,800円となり900円の増額となりました。

## 令和7年3月からの有 害鳥獣捕獲出動単価

協議を行つております。

今後、持続可能な診療体制を構築するために、根本的な診療体制の見直しを行つてまいります。村民の皆様にはご不便をお掛けいたしますがご理解をお願いいたします。

ており、森医師の診療日以外は休診日とする予定です。なお現在、地域医療連携を寿都診療所と更に進めることで、寿都診療所より医師派遣を行える体制を整えて、ハクタマ

## 島牧診療所の診療体制

隊員へは4月1日付で委嘱状を交付し、合わせて勤務先である道の駅での業務を開始し、4月の第2週から事業構想大学院大学の授業も受講開始となります。

このため、島牧村有害鳥獸捕獲出動報奨金交付条例第5条に基づき令和7年3月からの1時間当たりの出動単価はヒグマの場合3,400円、ヒグマ緊急出動の場合5,200円、ヒグマ以外の場合1,900円となりますのでご報告いたします。

### 村道等の除排雪

令和6年11月11日、第1工区を有限会社後藤運輸と除雪予定時間300時間、委託金額950万4千円、第2工区を島牧開発株式会社と除雪予定時間1,320時間、委託金額3千3,040万1,500円、今年度より栄浜地区を第3工区として、島牧開発株式会社と除雪予定時間80時間、委託金額246万4千円で契約を締結し履行しております。

2月25日現在の執行率は、第1工区79.6%、第2工区95.2%、第3工区73.1%となっており、今後の見込みにつきましては、第1工区及び第3工区につきましては、現契約内で履行できると見込んでおりますが、第2工区に

つきましては、契約残額が159万7,752円、執行率95.2%であり、今後の降雪及び残雪整理等により、委託料に不足が予想されますことから、業務時間560時間、業務委託料11,064千円を追加する専決処分を2月27日付で行い、住民生活に支障をきたさぬよう、履行しておりますので、よろしくご理解の程お願いいたします。

参考でございますが、2月25日現在、過去3年間と比較すると、累積の降雪量で10センチ増の392cm、積雪深で30センチ程増の98cmとなつております。

2月27日付で行い、住民生活に支障をきたさぬよう、履行しておりますので、よろしくご理解の程お願いいたします。

### 後志広域連合では、第4次

広域計画に基づき、関係町村と連携し域の将来を見据えた広域行政を行い、将来にわたり、本村も積極的に参画してまいりますのでご理解を賜りたいと存じます。

### 令和7年度後志広域連合の運営

後志広域連合議会第1回定例会が、2月27日に開催され、新年度に向けた行政執行方針のもとに、一般会計予算及び

2件の特別会計予算が可決されております。

令和7年度各会計の歳入歳出の総額は一般会計につ

ては、64億3,283万円で、2億595万9千円の増となっており、各会計歳入歳出予算の合計額は、135億7,888万円で、1億552万7千円の増であります。

### 代替バス運行状況

ニセコバスの日祝運休による代替バスの運行につきましては平成29年12月から運行を

開始しておりますが、令和6年度の2月24日までの運行日数は63日間で、延べ乗車人数は614人です。ツアーバスは、この後3月上旬まで実施する予定しております。

### 土地の寄附

都・栄浜間（上り）が447人、1日平均乗車人数は7・1人となつており、寿都・栄浜間（下り）が448人、1日平均乗車人数は7・1人となつております。

昨年9月1日、兵庫県在住の西畠くみ様ほか4名の方より、字江ノ島536番6号か2筆、計1万2558平方メートルの寄附採納願いがあり、12月26日付けで所有権移転登記が終了いたしました。

また12月23日、札幌市在住の小田島嘉一様より字大平61番2ほか11筆、計1万3,399・38平方メートルの寄附採納願いがあり1月20日付け所有権移転登記が完了しましたので、ご報告いたしました。

### 狩場山CATスキーツアーアイ事業の運営状況

今シーズンは12月中より山での積雪に恵まれたことから、1月7日より事業を開始してあります。

2月28日までの実施状況ですが、ツアーバス実施が51日間、ツアーバス390人・スタッフ

とともに、引き続きサケ・マス等の稚魚放流事業を継続し漁業資源の回復に努めてまいります。

とによるものです。一方で主要魚種である、サケ・マスの漁獲が前年を更に大きく下回ったこと、及び小女子漁が引き続き皆無であつたことも合わせてお知らせいたします。

今シーズンは12月中より山での積雪に恵まれたことから、1月7日より事業を開始してあります。

2月28日までの実施状況ですが、ツアーバス実施が51日間、ツアーバス390人・スタッフ

とともに、引き続きサケ・マス等の稚魚放流事業を継続し漁業資源の回復に努めてまいります。

とによるものです。一方で主

要魚種である、サケ・マスの漁獲が前年を更に大きく下回ったこと、及び小女子漁が引き続き皆無であつたことも合わせてお知らせいたします。

今シーズンは12月中より山での積雪に恵まれたことから、1月7日より事業を開始してあります。

2月28日までの実施状況ですが、ツアーバス実施が51日間、ツアーバス390人・スタッフ

とともに、引き続きサケ・マス等の稚魚放流事業を継続し漁業資源の回復に努めてまいります。

とによるものです。一方で主

要魚種である、サケ・マスの漁獲が前年を更に大きく下

回ったこと、及び小女子漁が

引き続き皆無であつたことも

合わせてお知らせいたします

とによるものです。一方で主

</div

## 企業版ふるさと納税による寄附

地域再生法第13条の2に規定する、島牧村まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関する寄附として、去る2月17日、札幌市に本社のあるホクレン農業協同組合連合会様より、企業版ふるさと納税として100万円のご寄附をいたしました。島牧村の地域再生のため、有効活用させていただきますとともに、深く感謝を申し上げます。

## 審議した 議案

### 新年度予算

- ▼財政調整基金の一部処分
- ▼一般会計予算
- ▼国民健康保険事業特別会計予算
- ▼後期高齢者医療特別会計予算
- ▼国民健康保険診療所特別会計

- ◎全員賛成で原案可決
- ◎全員賛成で原案可決
- ◎全員賛成で原案可決
- ◎全員賛成で原案可決
- ◎全員賛成で原案可決

計

## 条例改正

### ▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためにデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律に準じた、関係条文の整理等するため本条例の一部を改正。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正(発議)

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためにデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律に準じた、関係条文を整理するため本条例の一部を改正及び、刑法等の一部を改正する法律により懲役及び禁錮が廃止となり、拘禁刑が創設されることに伴い、本条例の一部を改正。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村行政不服審査関係手数料条例の一部改正

引用している法律名が変更となつたことに伴い、本条例の一部を改正。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村議会議員及び島牧村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令による公営単価に準じた単価額とする

### ◎全員賛成で原案可決

## その他

- ▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
- 元町辺地の公共的施設の総合整備を図るために、本計画の一部を変更することについて、

## ▼簡易水道事業会計予算 ▼合併処理浄化槽事業会計予算

### 算

これらの議案は、全議員構成による予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定。

### ▼島牧村職員の分限について

本条例の一部を改正。

### 育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴い、本条例の一部を改正。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村職員の育児休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代

育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴い、本条例の一部を改正。

### ▼島牧村職員の育児休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代

育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴い、本条例の一部を改正。

### ▼島牧村国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の算定における資産割額の廃止及び税率の改定に伴い、本条例の一部を改正。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼島牧村議会の承認(6年度一般会計補正予算(第9号))

歳入・歳出とともに予算総額を27億6034万円とする。

### ◎全員賛成で原案可決

### ▼専決処分の承認(6年度一般会計補正予算(第9号))

歳入・歳出とともに予算総額を27億6034万円とする。

## 専決処分



# 般質問

Q

10

## 村有林を活用した村の財源確保について

A black and white portrait of an elderly man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie with a subtle pattern. He is smiling and looking directly at the camera.

坂下初雄 議員

問

森林で吸収した二酸化炭素を算出し、J-ERCレジットとして売却している自治体がありますが、島牧村においても広大な森林面積を有しており、財源確保に向け、このような取り組みが重要と考えますが、村としての考え方を伺います。

## 第1回村議会定例会での一般質問の内容と理事者側の回答をご紹介します。

今回の質問者は3名で、全文を掲載しました。

坂下初雄 議員

- ◆ 村有林を活用した村の財源確保について
  - ◆ 会計年度任用職員の正職員採用について

佐藤清司 議員

- ## ◆ 原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物について

## 藤田和康 議員

- ◆ 地域公共交通活性化協議会について
  - ◆ 停電時の対応等について
  - ◆ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

J—クレジットの売却による  
財原確保の取り組みについ  
て

JJ-クレジットの売却による財源確保の取り組みについてのご質問ですが、当村は約3,000ヘクタールの広大な村有林を所有しております、現在複数の事業者と、二酸化炭素の吸収量やクレジットの売却

管内自治体において、カーボンニュートラルの取り組みの一環としてJ-ケレジットの取り組みが行われているところですが、本村においても試算結果が出次第、財政的・却費などの試算を行つております。

リツトを勘案し、事業を取り進めることとしておりますのでご理解願います。

もし出来得るならば財源を利  
用しながら、作業道あるいは  
林道の手入れ、悪木の伐採、  
老木の間引きとかそういう部  
分で、若い木のほうが二酸化  
炭素吸収率が非常に多いとい  
うことのございますので、是  
非このことにつきましては村  
を挙げて一生懸命取り組んで、  
財源確保に頑張つていただき  
たいと思います。

# 会計年度任用職員の正職員採用について

坂下初雄 議員

問

村では会計年度任用職員を43名採用していますが、正職員と同じ仕事内容にも関わらず、会計年度任用職員として働いている人がいます。

村では近年、社会人枠で中途採用していますが、その前に専門性の高い職員同様に、会計年度任用職員として勤務する方を正職員にするのが妥当だと思いますが、村長の見解を伺います。

夏井一充 村長

長年勤めている会計年度任用職員を正職員にしないのか、とのご質問ですが、まず会計年度任用職員について、概要を申し上げます。

会計年度任用職員は、一会计年度に限り任用される非常勤職員で、職務内容につきま

しては、正職員と同じように見える部署もあるかもしれません、基本的には定型的な事務をすることや責任度合など、面で正職員とは異なっています。

坂下初雄 議員

私はやはり議員として、いろいろ職員に出来ないという

部分は理解できますけども、職員が正規職員と同じ仕事を

し、そしてそれを長年任用職員でいるというところについては、私、議員として行政を見

る我々としてはこれはやはり見逃している、長年見逃してきたんですけども、これを前から私はずっと気にしてた

んですが、これはやはり我々は見逃しておくわけにはいかない。是非これは年次計画で

も、こういう人たちを職員として拾い上げるということが

め、会計年度任用職員を優先には継続ではなく、次の年度には新規任用となります。その

新規任用が繰り返され、実質的に長年勤務している職員も

おりますが、そのことによつて正職員となることはあります。

ご質問にもありましたよう

て、ご存じのとおり職員の定数が

定められていることから、退職者の補充等、計画的に進め

てまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

なお、昨年保育士を採用したときは、募集に対しても会計年度任用職員が応募し、選考を経て採用していることを申し添えます。

是非、任用職員については今後、正職員に近い職員については年次計画でもいいから職員にしていった方が私はいいと思います。それをお願いして私の一般質問を終わります。

今後、正職員に近い職員については年次計画でもいいから職員にしていった方が私はいいと思います。それをお願いして私の一般質問を終わります。



# 原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物について

問

本年1月14日、ふれあい交流センター「おあしす」において、原子力発電環境整備機構の説明会があり、村民の関心も高く60名ほどの参加がありました。

島牧村議会では令和2年第4回定例会で、「島牧村に放射性物質等を持ち込ませ

ない条例」を可決しました。



佐藤清司 議員

寿都町、神恵内村は文献調査から概要調査に移行する段階に進むようですが、村長の考え方を伺います。

夏井一充 村長

近隣町村で調査されている地層処分への私の考え方ですが、まず概要調査へ移行する判断可否は、都道府県知事と市町村長の意見を聴き、これを十分尊重することと法令上、特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律

第四条第五項で国が定めておりま

す。そのため、知事、文

献調査対象町村の首長の同意が得られれば次の段階にある調査へ進むということで認識しております。このことから知事、首長それとの同意が行われなければ次の調査段階

佐藤清司 議員

国は最終処分場の選定において待ったなしの状況に置かれている中で、20年待つてよ

ります。本知事が交代になって、新し

い議員が就任するまで、このまま

へ進まないと考えております。また、そのわたくし自身の判断可否について、ほかの町村の政策に対して賛成・反対を述べる立場ではないと考えております。ですが、近隣町村での出来事であるため、これからも様々な情報収集を行なが

ら状況を注視していくなればならないと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

うやく寿都、神恵内等の候補地が手を挙げたわけです。国としては簡単に交付金の20億をもつてもなんだかんだ引つ張つていくような感じが見受けられるんですよ。と言

うのは、寿都の南側の確認されている活断層は、町内に跨っているようで、調査では十分に確認できないから候補地として除外しないで概要調査に進むとはつきり言つているんですよ。

先ほど村長も知事とかの北海道の条例もあるし、認可がなかつたら進まないと言つてますけど、もしこの現在の鈴

木知事が交代になって、新し

い議員が就任するまで、このままは全滅ですよね。そんないろいろな昨今起きないような大災

害もあるなかで、島牧の住民意識などは、やはり無いに思いますが、やはり無いに思いましたけど、やはり無いに思いましたけど、やはり無いに思いましたけど、やはり無いに思いましたけど、町内でやはり考え方方が分かれてギクシャクして反対派・賛成派で随分騒いでましたけど、地域住民の同意を得るということは大変なことで、

今一度やはり夏井村長が核のゴミの問題についてどのよう

に、どこまで考えているのか尋ねてみたいということで今回の質問に入ったわけです。

私は反対ですけども、その後もう一度お伺いします。



藤田和康 議員

## 地域公共交通活性化協議会について

私自身の考え方としては、先ほども答弁したとおり、隣町の判断可否についてはコメントする立場にないというのは間違いないかと思います。

うのを判断しながら状況を注視していくかなければいけない  
というのは間違いないと思つております。

その判断を今すぐ、例えば賛成なのか反対なのかという立場で表明してくれというところではないのかなと思つております。

しつかりと現段階の状況を精査して、村民に不利益が被らないような形で判断していかなければならぬというと

国はNUMOの組織などでも、商工会関係とか役場職員関係の人が中心に視察しているんです。当然幌延町や六ヶ所村の自由見学を推し進められて、当村でも一般村民の人は大々的にできぬのか何か知りませんけども、

そういう意味でも寿都町長も申されるとおり、自治体が手を挙げる方式は負担が大きいので、国の責任で調査地点を挙げるとなつたら、北海道は日本の国土の2割の土地

そういうことで踏み込んだ  
考えでこの核のゴミに関して  
は進んでほしいと思います。

ところで今のところ考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

経費はNUMOが負担して、確かに勉強で反対・賛成関係なく行くことはいいんです

があるんですから、当然やはり島牧村だつて該当になつてくる可能性があるわけです。

令和3年8月に発足し、島牧村独自の公共交通体系の構築を目的として、年3月に令和4年度から令和8年度までの公共交通計画が策定され、島牧村交通の課題解決に向けた7つの具体的施策が掲げられています。

しかし、これまでの協議会の活動内容を拝見すると、バスの乗車の仕事民への意見交換会の開催のみで、殆どがハイヤーチケットの交付事業とト調査で、協議会の開催も春先に1回、それも書面会議になつております。が未実施で、何を目指している協議会なのか大変疑問があります。

本年4月から二セコバスが土曜日も運休になるなど、公共交通施策の直しが急務となつて、協議会のこのような状況について村長はどのようにおられるのか伺います。

本年4月から一セコバスが土曜日も運休になるなど、公共交通施策の抜本的見直しが急務となっている中、協議会のこのような状況について村長はどの様に考えておられるのか伺います。

また、ハイヤーチケット交付事業について、寿都診療所受診等に大変有効な手段となることから、寿都町の業者の参入について再三質問しておりますが、何が支障になっているのか、これについても伺います。

# 佐藤清司 議員

問

## 夏井一充 村長

島牧村地域公共交通活性化協議会の活動内容が不明瞭であるという主旨の質問かと思います。

同協議会は、国の地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会であり、当村の公共交通に関わる事項全般について協議を行うための機関です。直近では、令和7年2月20日に会場参加及びオンライン参加の両方を取り入れたハイブリット方式での会議を実施しております。

内容としては、島牧村公共交通計画における推進状況の報告や、有効期限が今年度末となっている自家用有償運送、交通空白輸送の更新に必要な承認作業や、ニセコバスの土曜運休に係る協議などを行つております。

また、協議会では、地域公共交通の専門家への業務委託により、助言を得ながら村の将来的な公共交通の在り方についても模索しているところでありますので、そのような実態を踏まえた上で本協議会はしっかりと機能していると

交通活性化再生法に基づく法定協議会であり、当村の公共交通に関わる事項全般について協議を行うための機関です。

外事業者の参入は検討してお

りませんが、現在、島牧診療所と寿都診療所の医療連携に

関する協議を行つてているところであり、併せて患者の移動

に関する有効な手段について、

検討しているところですので

お理解願います。

## 藤田和康 議員

あと村長は、ハイヤーチケットの交付事業は村内の経済対策みたいな言い方もして

ましたけれども、そんなこと

やつてたら誰のための、誰が

有効に活用するための事業か

ちょっと事業の中身が薄れて

るんじゃないですか。

ハイヤーチケットの交付事

業も対象者は65歳以上で自動

車運転免許の交付を受けてい

ない方、自動車を所有、使用

していない方、身障・精神の

障害者で18歳以上64歳以下の

方となつており、世帯に運転

免許、車を所有しての方がい

るにも関わらず、交付対象となつており、いつ交付申請しても6万円で同じ金額。利用状況も5割程度。

いくら対象者や交付金額を増やしても稼働できるハイ

ヤーが1台で利用できる人員

と、そういう思いだつたん

であります。

寿都診療所の受診に活用す

すよね。

実際やると年間200万円ほど払つてほとんど協議会の運営事務とハイヤーのチケッ

ト関連事務で法定協議会の体

をなしてない状態なんです。

これ何年までやらなければ

ならないのか、その辺も伺いたいと思いますのでよろしく

お願いします。

あと村長は、ハイヤーチ

ケットの交付事業は村内の経

済対策みたいな言い方もして

ましたけれども、そんなこと

やつてたら誰のための、誰が

有効に活用するための事業か

ちょっと事業の中身が薄れて

るんじゃないですか。

ハイヤーチケットの交付事

業も対象者は65歳以上で自動

車運転免許の交付を受けてい

ない方、自動車を所有、使用

していない方、身障・精神の

障害者で18歳以上64歳以下の

方となつており、世帯に運転

免許、車を所有しての方がい

るにも関わらず、交付対象となつており、いつ交付申請しても6万円で同じ金額。利用状況も5割程度。

が限られている中、一旦立ち止まって、真に困っている人の利用を助けてやるような施策を練り直したほうがいいと思うんです。

私は交付対象者を絞つたら7割、8割いくと思うんでそ

の辺どう考えていますか。

私は交付対象者を絞つたら7割、8割いくと思うんでそ

の辺どう考えていますか。

が限られている中、一旦立ち止まって、真に困っている人の利用を助けてやるような施策を練り直したほうがいいと

思うんです。

私は交付対象者を絞つたら7割、8割いくと思うんでそ

の辺どう考えていますか。

が限られている中、一旦立ち止まって、真に困っている人の利用を助けてやるような施策を練り直したほうがいいと

思うんです。

えていけるかなというところではと思っております。

ただ現状ではこの事業が発足して2年近くになりますが、これがすべて正しいかと言わればおそらくそういう状況、藤田議員がおっしゃるようにもうちょっと検討する余地はあるんじゃないかというところはございますので、その辺も含めてまだまだ検討段階の状況なのかなと思っております。あとは利用の対象者でしたか。

確かにそういう状況の中で外出の機会という面で含めれば家庭内に車がある人、また車が無い人同じように車乗りたいよと、ハイヤーを利用した時に確かに早い者勝ちという予定の中で、抑えられたら使えないという状況はでてきているのはそこはあるのかと思います。

ただ、ハイヤーチケットを利用することはそれだけ自分にとつて、もちろんハイヤーチケット以外に公共交通、バスもありますし、本数は少ないですけども、そういう状況の中でハイヤーを利用するということは家庭内에서도どうしてもそれを使わなきやいけない事情があるのかなど。そういう事情に考慮して、もちろん外出の機会を生むといふもののほかに、広く皆さんにそういうのを活用していただけで、一番いいのは村内でも活用してもらつて地域の中で経済が循環するという状況を作らないといけないなというのは間違いないですが、ただそうすると利用者を限定してしまうと、どうしてもあの人はばかりこの人ばかりという状況になつてくるのかというの

もあり得ます。また、65歳以上の方に限定している理由としては、どうしても運転するのが怖いとか、そういう人もてくる中で、島牧のような地域で免許を返納するというのはなかなか難しい状況もございます。

ただ、外出の足、これがしつかりと提供されていることに、よって地域の公共交通、地域の経済循環というのも推し進められる一因になるかと思つておられますので、現在の対象人數というところで検討して進めさせていただいておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

A colorful illustration of a town with houses, trees, and a rainbow in a blue sky. The town features several houses of different styles, including a two-story house with a gabled roof and a larger building with a flat roof. There are also smaller houses and a garage. The town is surrounded by green trees and bushes. In the sky above the town, there is a large, bright sun, a few white clouds, and a vibrant rainbow with multiple colors. The overall style is cartoonish and whimsical.

ようになるし、広く皆に利用してもらつて良いと思いますけども。1台しかないハイヤーに、広く交付対象者がいるのにそれをどうやって広く行き渡るようになりますか。

握して、もう一回見直したほうがいいと思いますし、法定協議会もずっとやるって言つてますけども、もう一回、本来の法定協議会の目的に沿つた事業実施をすべきと思います。要望して次の質問に移ります。



ですよと来るみたいな発言だったんですけども、それでいいのかどうかその確認と、10時まで停電になつても永豊・泊地区の一部つていうのが10時頃まで北電の停電情報つていうのがあるんですけども、その情報が全く停電になつてないんです。

ネットワークサービスに何回電話しても繋がらない、こういう状態がかなり続いたんで復旧作業かなり遅れた原因の一つだと思うんですよ。我々住民は停電になつた場合にどのような方法でどこに通報するのか、それちょっともう一回お願ひしたいと思いまして、今回の経験を踏まえ村が、総務課長が北電に何回電話しても繋がらない、そういう対応だったら遅れるのはこれから何回やつても同じなので、村と北電で直通になるような連絡手段が必要と思いまますのでその辺どう考えておられるのか、あと12月27日の停電の状況ですけども、電線が切断され、ぶら下がつて火花が出ており、通行できない状況であつたと聞いております。現場の状況把握は必要と思いますので、停電時の初期

対応は複数人で対応するのが良いと思いますし、このようないい時の防災対策室の対応といふのはどのようになつてているのか、また村長は先ほど、うしお通信での放送は最初無音が、それについて私にもいろいろ苦情がありましたので、感知も操作もできない人も多いので、最初から音声でお願いしたいという苦情もありますのでその辺もう一回答弁お願いします。

夏井一充 村長

がぶら下がつて火花が出てという状況だつたというところで複数人で対応しなければいけないんじやないかというと、うしお通信での放送は最初無音が、それについて私にもいろいろ苦情がありましたので、感知も操作もできない人も多いので、最初から音声でお願いしたいという苦情もありますのでその辺もう一回答弁お願いします。

うしお通信もこういうふうに災害があつたときも無音声で放送するのは分かりづらいというご指摘ですが、しっかりとこういう状況回復については音声等でお知らせして皆様のご不安を取り除くような対応をしていかればと思っておりますのでご理解のほどよろしくお願ひいたします。

実際に停電時が災害かどうかという判断については、通常の停電ではいつも北電からの連絡、LINEからの通知が来て、そこから対応するといふところでございますので、今回その通知がなくて自主的に登庁してきた職員と総務課長が対応したというところで防災対策室等で実際に対応するということがなかつたので



藤田和康 議員

すけども、実際に北電から連絡、通知があれば防災対策室も連携しながら対応してまいりたいと思っておりますので、その辺ご理解願います。

年に1回から2回、長時間の停電は必ずと言つていいほどあるので、その辺の対応と

して前に移動電源車と言ふんですけども、実際に北電から連絡、通知があれば防災対策室ですが、その辺の配置だとかやつてもらつてたので、移動電源車の配置だとか、結構北電さん工事やつてるよう見えますけども、老朽化した電源設備、その辺の改修についても北電に強く要望するようお願いします。

# 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

藤田和康 議員

問

令和6年12月17日に国の関連補正予算が成立し、本村でも本年2月4日、低所得世帯支援として、住民税非課税世帯へ一世帯3万円、子育て世帯へは子供一人2万

円の追加給付される補正予算が可決成立し、3月上旬に交付されております。

本年2月4日の臨時会の答弁では、今後、推奨メニュー分として1千300万円程度が交付予定で、令和7年度に繰越され事業実施されると聞きましたが、どのような事業を考えておられるのか伺います。

夏井一充 村長

先月の臨時会における答弁で、推奨事業メニュー分1千258万2千円については全額繰越を行い、令和7年度に事業実施する旨をお伝えしたところです。

この財源を活用した事業についてどのように考えているかという趣旨の質問ですが、

一つの例として、村としてはプレミアム付商品券発行への支援による、村民向けの物価高騰対策を実施してきているところであり、その事業実施

結果については十分な効果を発揮しているという認識のもとおります。

また、村内事業者に向けた電気料金の一部補助についても同様の認識であり、村が投じた費用が地域内流通することによる村内経済の維持に対しても有効に機能していると見えます。

財源が乏しい本村としては、国からの交付金をより有効に活用する必要があることから、令和7年度についてもこれらを活用して財源の穴埋めしている

何か今プレミアム付商品券と村内事業者の電気料金の助成関係、これはほとんど既定予算に計上されているんで、今までの事業を見てもほとんど既定予算の辺りで区分けされてるんで、その辺りを実施するように検討を願いたいと思います。

推奨メニューいろいろありますけれども、そのメニューになつたら既存事業の財源組み替えをやつたら、1千300万円新たな持ち出

ご理解のほどよろしくお願いします。

税世帯で3百戸何十戸くらいあつたんですけども、その残りの一般世帯の給付についてもぜひ検討してほしいと思いまして、非課税世帯と課税世帯の区分は単身の世帯だったら給与収入で93万くらいなんですね。そういうすごい低い条件で区分けされてるんで、その辺りを実施するように検討を願いたいと思います。

夏井一充 村長

財源組み替えによつて課税世帯でも給付できるんじやないかという提案ですが、こちらについてはしっかりと議論しながら、今回、臨時創生交付金で交付頂いた額については、検討していかなければい

ししないで事業ができると思うので、その辺ぜひ実施してもらいたいと思います。

あと、小中学校の給食費の無償化について、令和8年度から小学校給食費の無償化が実施される見込みです。交付金事業の推奨メニューにもあるので、前倒しで実施してはどうでしょうか。

ちなみに私、令和7年度の予算書を拝見させてもらつた

んですけど、給食費の保護者負担分、大体去年のベースで500万ほど予算計上になつてるんですけども、それって

一般財源対応になつてるような気がするんですけども、一般財源対応だったら更に500万円を充當したら更に500万円を浮くような格好になるので、その辺り前向きに検討してもらいたいと思いますので答弁お願いします。



# 臨時会

2/4

▼6年度一般会計補正予算  
(第8号)

補正予算

歳入・歳出とともに5061  
万7千円を追加し、予算総額  
を27億4927万6千円とす  
る。

歳入

1086万6千円追加

創成臨時交付金

けないものだと考えておりま  
すので、その点ご理解願え  
ばと思います。

また、給食費の無償化です  
が、本村では無償化はしてお  
りませんが給食費の据え置き  
を実際に昨年度から実施して  
きておりますので、高騰分に  
対して支援というのは継続し  
て行っていますので、その  
辺についても有効活用できる  
のであれば、検討してまいり  
たいと思っておりますので、  
ご理解のほどよろしくお願ひ  
いたします。

令和7年第1回村議会臨時会は、  
2月4日招集され、「令和6年度島  
牧村一般会計補正予算（第8号）」  
を審議、原案どおり可決し、同日  
閉会しました。

審議した  
議案

◎全員賛成で原案可決

- ・ふるさと納税寄附金 1600万円追加
- ・財政調整基金繰入金 1653万1千円追加
- ・ふるさと応援基金繰入金 722万円追加
- ・歳出の主なもの
- ・職員共済費等 1623万1千円追加
- ・ふるさと納税返礼品 425万円追加
- ・ふるさと納税返礼品配送料 100万円追加
- ・ふるさと納税業務委託料 197万円追加
- ・ふるさと応援基金積立金 1600万円追加
- ・新非課税世帯等給付助成金 998万円追加

・ふるさと納税寄附金

1600万円追加

・財政調整基金繰入金

1653万1千円追加

・ふるさと応援基金繰入金

722万円追加

・歳出の主なもの

・職員共済費等



— 3月5日 — 令和7年第1回村議会定例会

# 令和7年度 一般会計予算

27億1,600万円

前年度対比 3.0%増

# 予算特委員会

令和7年度の各会計予算は、3月5日開会の第1回村議会定例会において、全議員で構成する予算特別委員会を設置、これに審査を付託し、3月12日に審議しました。

3月12日に再開した本会議では、佐藤清司予算特別委員長から、予算特別委員会の審議を踏まえ、原案を可決すべき旨の報告があり、採決の結果、各会計とも委員長報告のとおり全会一致で可決しました。

## 特別会計予算規模

特別会計	国民健康保険事業特別会計	令和7年度	6,850万円
		令和6年度	6,380万円
後期高齢者医療特別会計	令和7年度	3,160万円	
	令和6年度	2,860万円	
国民健康保険診療所特別会計	令和7年度	1億3,890万円	

※令和7年度から「国民健康保険診療所特別会計」が新設されました。

## 公営企業会計予算規模

公営企業会計	簡易水道事業会計	令和7年度	収益的支出	8,936万2千円
		資本的支出	2億0,078万1千円	
		計	2億9,014万3千円	
公営企業会計	合併処理浄化槽事業会計	令和6年度	収益的支出	8,239万9千円
		資本的支出	2億1,079万8千円	
		計	2億9,319万7千円	
公営企業会計	合併処理浄化槽事業会計	令和7年度	収益的支出	6,701万6千円
		資本的支出	5,405万3千円	
		計	1億2,106万9千円	
公営企業会計	合併処理浄化槽事業会計	令和6年度	収益的支出	6,867万4千円
		資本的支出	4,339万9千円	
		計	1億1,207万3千円	

## 主な事業・一般会計

予算総額 27億1,600万円

### 総務費

● 地域おこし協力隊事業	3,180万円
事業構想大学院大学との共同事業	
● 安全措置対応業務及び個人情報保護事業の運用手引作成	396万円
個人情報の適正な管理体制の構築 文書類の整備、職員研修の委託	
● IP告知端末用UPSバッテリー購入	209万円
交換用バッテリーの購入	
● 村議会議員選挙	657万円
選挙に係る事務経費	
● バス交通確保対策事業	1,277万円
地域生活バス路線確保補助金	
● 新規就業者等支援事業支援金	343万円
農林業者等就業者支援金	



▲ 地域おこし協力隊の募集

## 民生費

●高齢者生活福祉センター居住部門管理委託	1,383万円
高齢者生活福祉センター居住部門の管理委託	
●小規模多機能型居宅介護施設指定管理	3,636万円
指定管理料	
●総合福祉医療センター屋上防水更新工事	255万円
亀裂・劣化のための防水更新工事	
●総合福祉医療センター非常用発電機点検整備事業	122万円
非常用発電機エンジン部品の交換	
●元気センター事業	442万円
在宅高齢者を支援し自立生活を支える事業	
●社会福祉協議会運営助成	2,914万円
運営費助成	



▲小規模多機能型居宅介護施設「潮の音」

## 衛生費

●季節性インフルエンザワクチン接種費給付	100万円
季節性インフルエンザワクチン接種費用助成	
●新型コロナワイルスワクチン接種費給付	239万円
新型コロナワイルスワクチン接種費用助成	
●南部後志環境衛生組合負担金	2,103万円
南部後志 4 町村し尿処理施設に係る負担金	
●南部後志衛生施設組合負担金	3,966万円
南部後志 3 町村ごみ処理施設に係る負担金	
●俱知安厚生病院整備費用負担金	112万円
俱知安厚生病院第二期整備事業負担金	



▲南後志清掃センター

## 農林水産業費

●漁港事業負担金	1,650万円
厚瀬漁港、千走漁港	
●電気牧柵管理事業	1,065万円
春季設置・冬季前撤去等業務委託	
●電気料金緊急支援事業（水産）	94万円
漁協・漁業者へ電気料金値上げに伴う支援	
●ナマコ人口種苗放流事業	150万円
人口種苗購入費用補助	
●トド被害防止対策強化網購入助成事業	160万円
強化網 1 カ統分購入助成	
●島牧村さけ・ます増殖事業振興会負担金	200万円
さけ・ます増殖事業促進	
●森林環境譲与税基金積立金	150万円



▲千走さけ・ますふ化場

## 商工費

●環境整備事業	819万円
短期就業機会の創出（草刈・除雪等）	
●商工会運営助成	2,077万円
運営費助成	
●中小企業電気料金支援補助	220万円
商工業者へ電気料金値上げに伴う支援	
●中小企業景気対策利子補給	120万円
景気後退による経営悪化に対する中小企業支援策	
●狩場山CATスキーツアー実行委員会運営助成	359万円
●島牧村観光協会助成金	240万円



▲狩場山CATスキーツアー事業

## 土木費

●村道維持修繕工事	570万円
●島牧村管内橋梁点検	1,897万円
5年毎の近接目視点検（半額国補助）	
●道路台帳整備業務委託	65万円
村道整理に伴う台帳整備	
●村道等除排雪委託	4,737万円
村道3工区等の除排雪	
●河川水門電気設備点検業務委託	288万円
3箇所の水門電気設備点検	



▲ホンベツ川河川水門

## 消防費

●消防団活動服購入	515万円
経年劣化・基準変化に伴う購入 75名分	
●消防操法訓練大会に係る報酬	265万円
北海道消防操法訓練大会参加に係る報酬	
●後志共同消防指令センター負担金	6,060万円
消防指令業務共同化整備負担金	

## 教育費

●小学校学習用端末（iPad）更新	357万円
耐用年数経過・故障増加に伴う更新（道補助金 190万円）	
●中学校学習用端末（iPad）更新	210万円
耐用年数経過・故障増加に伴う更新（道補助金 112万円）	
●小学校スクールバス購入事業	2,337万円
塩害による老朽のため更新（国補助金 390万円）	
●中学校教師用教科書指導書購入	208万円
児童用教科書改訂に伴う教師用指導書	
●人材育成事業	331万円
小学生国内視察研修、講演会	



▲小学生国内視察研修（本年1月）

## 主な事業・特別会計

### 国民健康保険事業特別会計

予算総額 6,850万円

#### ●後志広域連合負担金

4,823万円

後志広域連合は、地方分権時代における国・道から町村への事務権限の移譲並びに多様化した広域行政需要等に適切かつ効率的に対応するため、平成19年、管内16町村で設立。国民健康保険事業、介護保険事業等の広域化・集約化が可能な事務について共同処理を行うための負担金。

### 後期高齢者医療特別会計

予算総額 3,160万円

#### ●後期高齢者医療広域連合負担金

3,104万円

事務費負担金、保険料等負担金

### 令和7年度新設の特別会計

### 国民健康保険診療所特別会計

予算総額 1億3,890万円

#### ●寿都診療所緊急対応業務委託料

1,900万円

#### ●医薬材料費

2,298万円

医薬品・インフルエンザワクチン等材料費

## 主な事業・公営企業会計

### 簡易水道事業会計

予算総額 2億9,014万3千円

#### ●水質検査委託料

706万円

村内6箇所の浄水場の原水、浄水を検査

#### ●本目浄水場機械・計装設備点検委託料

396万円

#### ●法適用化負担金

105万円

#### ●配水管布設替工事

1億4,000万円

#### ●給水管接続工事

1,900万円

#### ●水道メーター取替工事

1,493万円

#### ●公用車購入

482万円



### 合併処理浄化槽事業会計

予算総額 1億2,106万9千円

#### ●浄化槽保守点検業務委託料

1,800万円

#### ●浄化槽汚泥汲取料

654万円

#### ●水洗便所改良等工事資金補助金

408万円

#### ●浄化槽実施設計委託料

338万円

#### ●浄化槽設置工事

2,480万円

浄化槽設置10基の実施設計業務委託料及び設置工事費



# 議会日誌

令和7年 1月から 3月

## 1月

- 5日 島牧消防団出初式（中田議長ほか）
- 12日 二十歳のつどい（後藤副議長ほか）
- 16日 例月出納検査

## 2月

- 4日 第1回村議会臨時会
- 5日 南部後志環境衛生組合議会第1回定例会（黒松内町 佐藤議員）
- 10日 例月出納検査
- 12日 後志町村議会議長会役員会及び定期総会（札幌市 中田議長）
- 26日 議会運営委員会
- 27日 第1回後志広域連合議会定例会（俱知安町 中田議長）  
後志町村等監査委員協議会第2回研究協議会（札幌市 坂下議員）
- 28日 北海道町村等監査委員協議会第78回定例大会（札幌市 坂下議員）

## 3月

- 5日 第1回村議会定例会（1日目）
- 6日 島牧村スポーツ表彰式（中田議長）
- 12日 第1回村議会定例会（2日目）、予算特別委員会
- 14日 例月出納検査  
島牧中学校卒業式（中田議長）
- 20日 島牧小学校卒業式（中田議長）
- 23日 後志自動車道仁木IC開通記念式・通り初め・開通を祝う会（仁木町 中田議長）
- 24日 南部後志衛生施設組合議会第1回定例会（寿都町 藤田議員）

## 後記 編集

議会広報「かりば189号」をお届けします。  
本号では、第1回定例会の審議内容、一般質問の内容を中心に編集しました。ぜひご覧になって、村の方針や議会活動にご理解を深めていただきたいと思います。



▲ 3月14日 島牧中学校卒業式